

# 学童保育（放課後児童健全育成事業）を拡充し、 子育て支援の充実を求める請願書

衆議院議長  
参議院議長

殿  
殿

年 月 日

紹介議員

請願者 氏名

外 名

住所

## 請願趣旨

学童保育（放課後児童クラブ）は、就労等の理由により日中、家庭に保護者のいない子どもが、放課後および学校休業日に安全に安心して過ごすことのできる「毎日の生活の場」です。保護者と指導員は子どもたちによりよい「生活の場」を保障するために必要な要望を自治体に届け、自治体もそれに応えるなかで、学童保育は50年以上にわたって地域の子どもたちの生活を守ってきました。学童保育が一人ひとりの子どもにとって「生活の場」となるためには、子どもが自ら進んで通いつづけることができ、家庭と同じような雰囲気なかで心を許せる仲間や指導員の存在が欠かせません。また、子どもが学童保育で充実した生活をおくることは、保護者にとって大きな安心と支えにつながります。

学童保育は1997年に法制化し、児童福祉法に根拠をもつ公的な事業になりました。2015年には、厚生労働省令「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」と「放課後児童クラブ運営指針」が策定され、国の予算も大幅に拡充されつつあります。しかし、国や自治体が徐々に施策の拡充を図ってきた側面はあるものの、自治体や学童保育現場によって実施状況はさまざまであり、大きな格差があるのが現状です。共働き・一人親家庭等の増加のもと、子どもの生活や育つ環境が厳しくなっているなかで、子どもが安全に安心して生活できること、子どもの成長・発達を支え励まし、保護者と連携を図りながら子育てをする施設である学童保育に対する期待に応えることが必要です。

私たちは子育て支援の充実には、子どもの命と安全を守るうえで欠かせない学童保育の拡充が必要不可欠であると考えます。よって、つぎのとおり請願いたします。

## 請願事項

1. 子どもの命と安全を守るうえで欠かせない学童保育（放課後児童健全育成事業）を拡充することで、子育て支援を充実してください。

氏 名	住 所
	都道府県

● 請願署名の説明や記入する際の注意事項は裏面を「らんぐくたさい。」と同じ住所が続く場合は省略しても構いませんが、「らんぐくたさい。」は不可です。

※この署名用紙は厳重に保管し、集計後国会に提出します。記入された個人情報、本国会請願以外の目的に使用いたしません。